

TCM[®] FORK LIFT TRUCKS

3輪フォーク

BATTERY

1.5t積

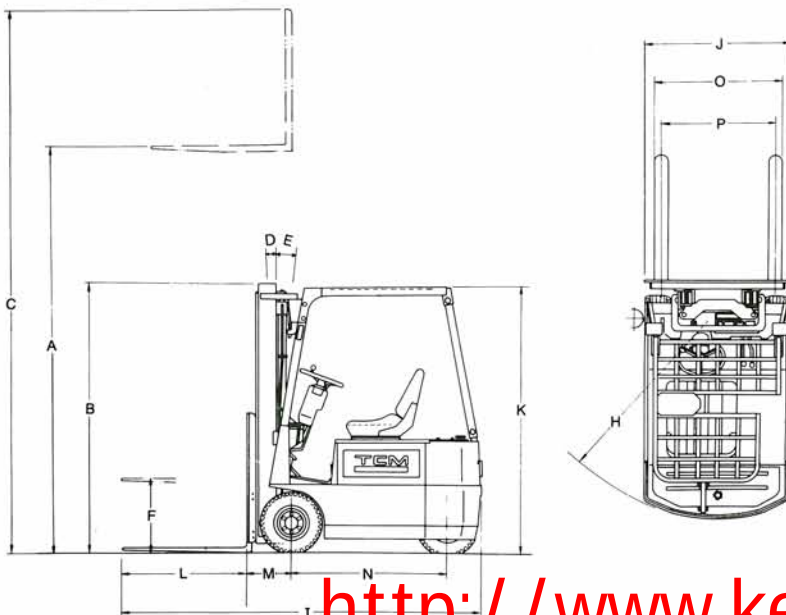
1.3t積

1.0t積



前後進レバーは右側取付が標準で、左側取付はオプションです。

FTB10 FTB13 FTB15

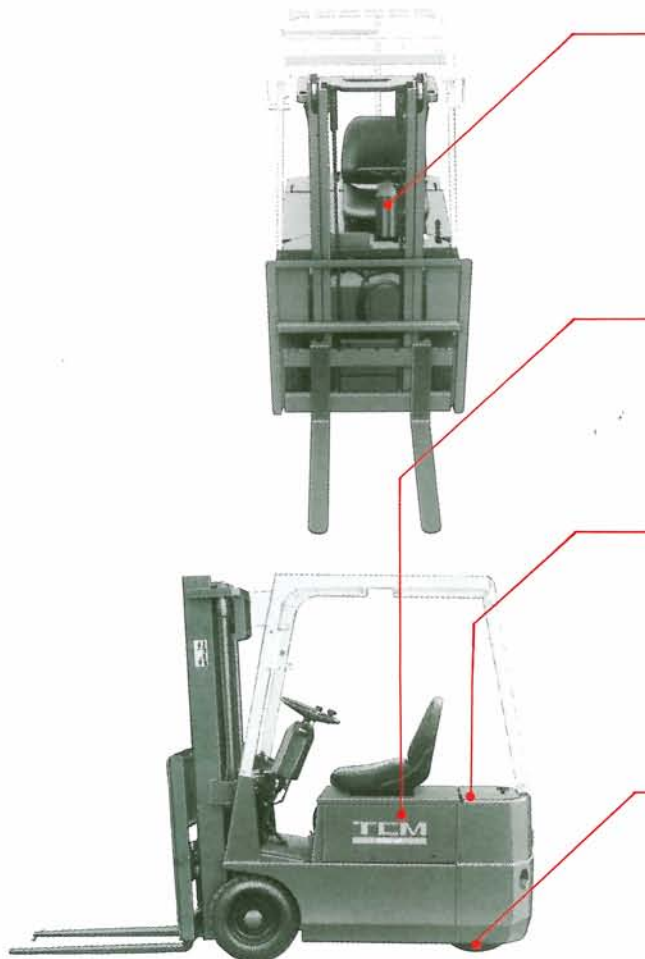


●標準仕様

Model		FTB10	FTB13	FTB15
性	最大荷重(kg)	1000	1250	1500
	荷重中心(mm)		500	
	最大揚高(mm)	A	3000	
	マスト傾斜角(前傾)(度)	D	3	
	マスト傾斜角(後傾)(度)	E	6	
能	上昇速度 無負荷(mm/s)		400	
	フリーリフト(mm)	F	140	145
	走行速度 無負荷(km/h)		13.5	
	(前後進とも) 負荷(km/h)		12.0	
	最小旋回半径(マスト垂直)(mm)	H	1360	1460
寸法・重量	全長(mm)	I	2505	2760
	全幅(mm)	J	1070	
	ヘッドガード高さ(mm)	K	1980	
	マスト高さ(mm)	B	1995	
	作業時最大高さ(mm)	C	4005	
	ホイールベース(マスト垂直)(mm)	N	1100	1200
	トレッド(前輪)(mm)	P	875	
	フォークオーバーハング(mm)	M	375	380
	フォーク長さ(mm)	L	770	920
	フォーク調整間隔(mm)	O	200~930	
その他	最低地上高(マスト)目重(kg)		55	
	電池電圧(V)		48	
	容量(AH/5H)		390	476
	走行用(kw/60min)		6.0	
	油圧用(kw/15min)		5.5	
その他	P S 用(kw/30min)		0.3	
	充電方式	定置式充電器		
	交流電源	50/60Hz、200~220V		
	速度制御方式	SCR DCチョップ方式		
	タイヤ	2-18×7-8-16PR*リブラグ*		
その他	前後	1-18×7-8-16PR*リブラグ*		

<http://www.keiyou.net/>

実用性と機動性を発揮するTCMの優れたエンジニアリング



◀ステアリング

国産初の電気式パワーステアリングを標準装備しています。従来、電気車におけるパワーステアリングは、油圧式が用いられ、騒音が高く省エネに反するものでした。しかし、この電気式パワーステアリングを、採用することにより、騒音は低くなり必要な時だけ、P.S.モーターを回転させるため、省エネにも効果があります。



ダッシュボード、メータボード

ダッシュボード及びメータボードには、乗用車タイプの樹脂性パネルを全面的に用い、運転者にソフトな感覚を与え、操作性も良好なものになりました。



◀電装品

コントローラーは、実績のあるリーチタイプシリーズのコントローラーをベースに、FTB用に一部を変更し、P-E (Power/Economy) スwitchを装備した定評のあるコントローラーを搭載しています。また、ドライブモーター、ハイドロリックモーター、パワーステアリングモーターは、新たにFTB用に開発され、すぐれた性能を引き出すことができます。



◀前車輪 & 後車輪

FTB10～15は後輪駆動方式ですが、リーチ車と異なり前輪制動方式を採用しています。ブレーキは、強力な制動力を生む、セルフアジャスト付8"デュアルサーボブレーキを採用し、安全性を向上させました。また、タイヤは前後輪とも共通で使用条件に応じて、下記の3種類のタイヤを準備しています。

●ニューマチックタイヤ ●クッションタイヤ ●ソリッドタイヤ

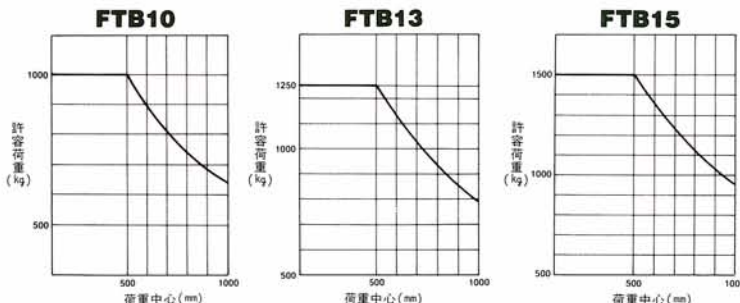
ヘッドガード

日本国内並びに国際的な安全基準にもとづいて、3本脚タイプの四角フレームをヘッドガードに使用し、運転者を保護します。

操作性

従来のバッテリー車と同様、手元操作のP-Eスイッチを設け、ユーザーの作業条件に応じ、加速力、稼働時間を選択できます。またティルトハンドルの採用によりユーザーの好みに応じた運転姿勢を選ぶことができます。

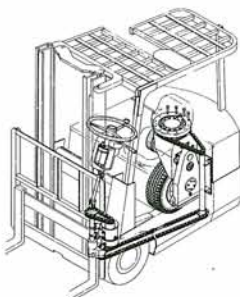
荷重表



(注) この仕様は性能向上のため予告なく変更することがあります。

ドライブユニット

FTB10～15のドライブユニットは、換向用旋回ベアリングを介して、カウンタウェイトに直接取り付けられています。従って、このドライブユニットが換向車軸の役割も果たしています。このユニットは、三輪車用として、全く新しく設計されたものですが、全面的にヘリカルギアを採用した他、リーチ用ドライブユニットの技術を生かし、騒音低減と信頼性向上に努めました。



マスト

マスト材材には、カウンタ車、リーチ車ですでに使用された実績のあるものを採用し、また、2本シリンダ後配置による本格的VMを装備し、前方視界の向上に努めました。更にマスト外枠部に直接前車輪を装着し、ティルト角に応じてホイールベースが変化する方式を採用しました。

フレーム

フレーム右側を大きく切り欠き、バッテリーの出し入れを容易にすると共に、点検、整備の向上に努めました。また、四輪車と異なり、非常に低い位置にバッテリーを収納できるので、車両全体の重心が低く、高い安定性を誇ると共に、ローシルエットの安定感に富むスタイルとなっています。

油圧機器

荷役用ポンプとしては、電気車用低騒音型を採用し、荷役時の騒音レベル低減に努めました。また、バルブスプールのブリードオフとティルトシリンダの絞りにより、適切なティルト速度を提供します。

TCM 東洋運搬機株式会社

販売店

本社 / 〒550 大阪市西区京町堀1-15-10 ☎06(44)9151代表
東京支社 / 〒105 東京都港区西新橋1-5-5 ☎03(51)8171代表

<http://www.keiyou.net/>